



サイエンスカフェ

science Café

サイエンスカフェとは？

(Science Cafe, Café Scientifique)

九州工業大学情報工学部では、
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として
『サイエンスカフェ』を開催しています。

一般の方々が科学者と、お茶やコーヒーを飲みながら、気軽に科学について語り合うことで、コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、インド、オーストラリアなど世界各地に広がり、日本では2004年に京都で始められたのが最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を提供しながら、参加者みんなで考えることをとおして、科学への関心と理解を深めようというものです。科学を身近に楽しめるイベントとして注目されています。

第46回 サイエンスカフェ @九工大情報工学部

- 日時：2018年 5月 25日(金)
18:00 ~ 19:30
- 場所：九州工業大学・飯塚キャンパス
ラーニングアゴラ棟 飯塚市川津 680-4
- テーマ：「コンピュータは家庭教師になれる？」
- ゲスト：くにちか ひでのぶ 國近 秀信 氏
(情報工学研究院
情報創成工学研究系 准教授)

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

- 申込み 必要（定員20名）

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電話：0948-29-7509（平日10:00~17:00）

メール：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

Web：http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/pr/sciencecafe



ゲスト紹介

くにちか ひでのぶ

國近 秀信 氏

情報工学研究院
情報創成工学研究系
准教授

人工知能技術を応用した知的学習支援システムと呼ばれるソフトウェアを話題として取り上げます。知的学習支援システムは、家庭教師のように、学習者とのやりとりを通して理解状態を推定し、各学習者の理解状態に合致した問題や支援メッセージを提示します。本サイエンスカフェでは、知的学習支援システムの基本的な仕組みについてお話しするとともに、研究事例として、英語学習を対象とした知的学習支援システムをご紹介します。

